



きらきら神原っ子

学校便り

第13号

校長 石垣史昭

いよいよ3月。自己の高まりをめざして!

春、3月、弥生を迎えました。

学校においては、卒業式、修了式、離任式とお別れが続く時期です。

とてもさみしい季節を迎えますが、ともに成長を喜ぶ時期でもあります。

コロナ禍が続きますが、その中で歩んだ1年間を振り返りながら、お子さまのできるようになったことをおおいに認めて褒めていただきますようお願いいたします。本校では子どもたちの「自己肯定感」を高める取り組みをしています。自己肯定感の高い児童は、夢や希望を持ち、チャレンジする意欲が高いということが言われています。先月行った児童の意識調査(小3以上)では、つぎのような回答がありました。

Q あなたの夢や希望について、あてはまるものすべてえらんでください。※一部抜粋



情緒が不安定になるこの時期、コロナ禍における心理的不安や発散不足もあると思います。お子さんの声を聴き、自己肯定感を高める取り組みを私たちと共に取り組んで参りましょう。すべては神原っ子の笑顔をめざして!

自己肯定感が低い?! こんな態度に要注意

ほめても喜ばない

こんなのあたりまえ... 問題が簡単だった... みんなよくできた... 本気でほめてない?

100

テスト

怒られると自分を責めて落ち込む

いつも失敗するボクが悪いんだ
ダメな人間なんだ...

ダメじゃないの

挑戦を嫌がる

どうせムリだから

自己肯定感を高める 親の接し方

OK

子どものすべてを受け入れる

失敗しても大丈夫!

NG

子どもを否定する発言

どうしてできないの?! だからダメなのよ!

〇〇ちゃんのほうが...